

SUMIKAのやさい

ケールとブロッコリーの オイシイとこどり!

新品種「ケロッコ」

種子の販売規格:コート1千粒



ケール並みの栄養価!
ケールより甘みが強くて美味しい!



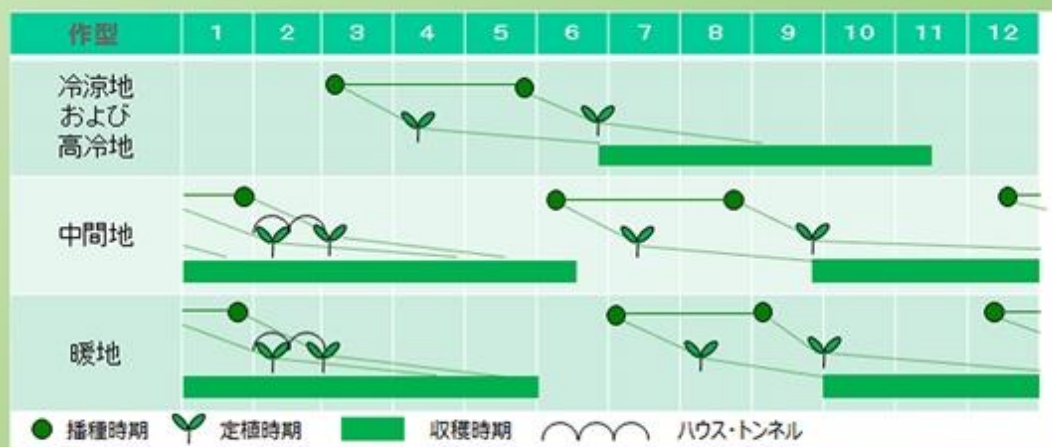
品種特性

1. ブロッコリーとケールを組み合わせてできた、つぼみと茎と葉を食べる新しい野菜です。
2. ケール並みに栄養価高く、ケールよりも甘みがつよく美味しく食べられます。

成分 (単位: mg/100g)	ブロッコリー	ケール	ケール ブロッコリー
β カロテン (ゆで)	820	6,460	3,790
ビタミンC (ゆで)	50	60	100
葉酸 (生)	170	150	230

注) 上記分析結果は、弊社青果サンプルを財団法人 日本食品分析センターに分析を依頼した結果です。

比較する青果の品種やその栽培条件によっては必ずしも同様の結果とならないこともあります。また、上記結果を保証するものでもありません。



住化農業資材株式会社

本社 : 541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-17 住化不動産横堀ビル TEL.06-6204-1243
東日本営業所 : 323-0022 栃木県小山市東通り2-37-3 三共小山ビル TEL.0285-23-1935
九州営業所 : 869-1202 熊本県菊池市旭志願612 TEL.0968-37-4450

ケールブロッコリー「ケロッコ」栽培指針

○播種・育苗

ブロッコリーの育苗と同様に128穴トレイや200穴トレイで育苗し、本葉2-3枚になり根鉢が形成されところが定植適期です。育苗期間は時期にもよりますが、夏場は20-25日、冬場は30日前後を目安としてください。

○定植

株間40-45cm、条間・畝間はトラクターの幅や中耕機の大きさに合わせて、単条では60-100cm、二条植えでは140-160cm程度を目安に取ってください。栽植密度としては3,000-3,500株/10aです。

元肥としてN10~15kg/10a程度の肥料を入れてください。P,Kや他の肥料分については圃場のバランスを整えるよう施用してください。

○管理

夏場の定植では定植後のアブラムシなどの防除を行ってください。

<頂花蕾のピンチ>

主枝の頂花蕾がピンポン玉程度に育ってきたら、頂花蕾をカットしてください。これにより側枝の発達が促されます。頂花蕾をカットする際には、その茎元から出てきている蕾もカットしてください。



<追肥>

頂花蕾を取り除いて以降、定期的に追肥を行ってください。気温の下がった時期であれば2週間に一度N2kg/10aの尿素などを施用してください。

<収穫・調整>

頂花蕾を摘除した後下から側枝が出てきます。これが10cm程度に育ったら収穫開始です。

つぼみがゆるくなる前にこまめに収穫してください。

1株の収穫期間は3ヶ月間を目安にしてください。それ以降は茎の表皮が硬くなってきます。8-10cm程度の大きさで揃えて、200g程度を目安に袋詰めします。葉も美味しく食べられるので付けたまま出荷できます。

高温時は、早朝に収穫して予冷すると棚持ちがよくなります。



<虫除け対策>

4月頃からはアオムシ類・アブラムシ類がよく出てきます。

防虫ネットやフェロモン剤、BT剤を活用して、早めの防除に努めてください。

※使用できる農薬は、「野菜類」、「ナバナ類」のいずれかで登録されている農薬です。「ブロッコリー」の登録農薬は使用できないので注意してください。

<10a当り総収量> 生育時期にもよりますが、800-1,000kg/10aが目安です。